

体育 評価規準【1年】

単元名		体づくり運動 からだほぐしのうんどう
単元の目標		手軽な運動や律動的な運動を行い、体を動かすと気持ちが良いことや、力いっぱい運動すると汗が出たり心臓の鼓動が激しくなったりすることや、みんなでかかわり合うと体を動かす楽しさが増すことなど心と体の変化に気づくことができる。 順番やきまりを守り、仲よく、安全に進んで取り組むことができる。 体を動かすと気持ちが良いことに気づき、楽しく運動できる行い方を選ぶことができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・運動	心と体の変化に気づいたり、体の調子を整えたり、みんなでかかわり合ったりするための手軽な運動や律動的な運動をすることができる。
	思考・判断・表現	体を動かすと気持ちが良いことに気づき、友達と一緒に運動をしたり用具を使って運動をしたりするなど、楽しく運動できる行い方を選んでいる。
	主体的に学習に取り組む態度	体ほぐしの運動に進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとする。 用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかななどの場の安全に気を付けようとする。

単元名		体づくり運動 多様な動きをつくる運動遊び（体のバランスをとる運動遊び）
単元の目標		姿勢や方向を変えて、回る、寝ころぶ、起きる、座る、立つなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 体のバランスをとる運動遊びの行い方を知り、楽しく運動できる行い方を選び、姿勢・方向・人数などを工夫して運動することができる。

単元の 観点別 評価規準	知識・運動	いろいろな遊びを通して、片足を軸にして、右回り・左回りに回ることができる。 いろいろな遊びを通して、足の裏を合わせて座り、両手で足を持ち、背中を床に接触しながら回り、起きることができる。 いろいろな運動遊びを通して、友達と肩を組んだり背中を合わせたりして、立ったり座ったりすることができる。 いろいろな運動遊びを通して、しゃがんだ姿勢で相手のバランスを崩したり、相手にバランスを崩されないようにしたりすることができる。 いろいろな動きを工夫して、よりスムーズに体を動かすことができる。
	思考・判断・表現	いろいろな運動遊びの行い方を知り、遊び方を選んでいる。 友達のよい動きを見つけている。 自分で選んだ場で、姿勢・人数・方向などを工夫して運動している。
	主体的に学習に取り組む態度	いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとする。 用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けようとする。

単元名	体づくり運動 多様な動きをつくる運動遊び（体を移動する運動遊び）	
単元の目標	速さ・リズム・方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでのかけ足などの運動遊びを通して、体を移動する動きを身に付けることができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 体を移動する運動遊びの行い方を知り、楽しく運動できる行い方を選び、速さ・リズム・方向などを工夫して運動することができる。	
単元の 観点別 評価規準	知識・運動	いろいろな運動遊びを通して、大きな円を右回り・左回りに這ったり、歩いたり、走ったりすることができる。 いろいろな運動遊びを通して、両足や片足で跳び、向きを変えて足から着地したり、リズムや方向を変えてはねたりすることができる。 いろいろな運動遊びを通して、無理のない速さでのかけ足を～分程度続けることができる。 いろいろな動きを工夫して、よりスムーズに体を動かすことができる。
	思考・判断・表現	いろいろな運動遊びの行い方を知り、遊び方を選んでいる。 友達のよい動きを見つけている。 自分で選んだ場で、速さ・リズム・方向などを工夫して運動している。

	主体的に学習に取り組む態度	いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとする。 用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとする。 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けようとする。
--	---------------	---

単元名		体づくり運動 多様な動きをつくる運動遊び（用具を操作する運動遊び）
単元の目標		用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 用具を操作する運動遊びの行い方を知り、楽しく運動できる行い方を選び、速さ・リズム・方向・姿勢・人数など工夫して運動することができる。
単元の観点別評価規準	知識・運動	いろいろな運動遊びを通して、ボールを両手でつかんで、持ち上げたり、回したり、降ろしたり、友達と背中などではさんでいろいろな方向に運んだりすることができる。 いろいろな運動遊びを通して、輪を倒れないように回したり、転がしたりすることができる。 長なわでの大波・小波をしたり、回っているなわをくぐり抜けたりすることができる。 短なわで前や後ろの連続両足跳びができる。 足場の低い、易しい竹馬などに乗り、歩くことができる。 ボール・なわ・輪・竹馬をタイミングよく操作したり、用具の動きに合わせてよりスムーズに体を動かすことができる。
	思考・判断・表現	いろいろな運動遊びの行い方を知り、遊び方を選んでいる。 友達のよい動きを見つけている。 自分で選んだ場で、速さ・リズム・方向・姿勢・人数などを工夫して運動している。
	主体的に学習に取り組む態度	いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとする。 用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けようとする。

単元名		体づくり運動 多様な動きをつくる運動遊び（力試しの運動遊び）
単元の目標		人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力試しの動きを身に付けることができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 力試しの運動遊びの行い方を知り、楽しく運動できる行い方を選び、方向・姿勢・人数・用具などを工夫して運動することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・運動	すもう遊びで相手を押し出したり、引き合い遊びで引き動かしたり、自分の力を出しきって、友だちと力比べをすることができる。 友達をいろいろな方向へ運んだり、自分の体を支えたりすることができる。 力を出しきるための姿勢を工夫して運動している。
	思考・判断・表現	いろいろな運動遊びの行い方を知り、遊び方を選んでいる。 友達のよい動きを見つけている。 自分で選んだ場で、方向・姿勢・人数・用具などを工夫して運動している。
	主体的に学習に取り組む態度	いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとする。 用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けようとする。

単元名		器械・器具を使つての運動遊び こていしせつあそび
単元の目標		固定施設を使って、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下りをしたり、逆さ姿勢などをとったりして、楽しく遊ぶことができる。 運動に進んで取り組み、順番やきまりを守り、仲よく運動したり、場の安全に気を付けたりすることができる。 固定施設を使った、簡単な遊び方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	ジャングルジムや雲梯、登り棒、肋木、平均台などで、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下り、逆さ姿勢などをとって遊ぶことができる。いろいろな動きを工夫して、遊ぶことができる。 友達の動きをまねる。 友達とタイミングを合わせる。 人数を変える。
	思考・判断・表現	いろいろな固定施設を使った運動遊びの行い方や動き方を知っている。 楽しかった遊びを振り返っている。 自分が取り組みたい遊びを選んでいる。 遊びを楽しくするために、遊び方や動きを工夫している。 5 友達のよい動きを見つけている。

	主体的に学習に取り組む態度	固定施設を使った運動遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よくしようとする。 固定施設の使い方や場の安全に気を付けようとする。
--	---------------	---

単元名		器械・器具を使つての運動遊び マットあそび
単元の目標		マットを使っていろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をすることなどをして、楽しく行うことができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り、仲よく運動したり、場の安全に気を付けたりすることができる。運動の順番を守り、場所の安全を確かめて運動することができる。 マットを用いた簡単な遊び方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	マットを使って、いろいろな転がり方や支え方をすることができる。マットを使って背中や腹などをつけていろいろな方向へ転がることことができる。 人数を変えて リズムを合わせて
	思考・判断・表現	マットを使った運動遊びの行い方を知っている。 楽しく遊んだことを振り返っている。 自分が取り組みたい遊びを選んでいる。 遊びを楽しくするために、遊び方や動きを工夫している。 友達のよいところを見つけ、取り入れようとしている。
	主体的に学習に取り組む態度	マットを使った運動遊びに進んで取り組もうとする。 マットを使う際のきまりを守り、友達と仲よくしようとする。 器械・器具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 マットなどの安全を確認しながら運動しようとする。

単元名		器械・器具を使つての運動遊び てつぼうあそび
単元の目標		鉄棒を使って、支持しての上がり下り、ぶら下がりが易しい回転などをして、楽しく遊ぶことができる。 運動に進んで取り組み、順番やきまりを守り、仲よく運動したり、場の安全に気を付けたりすることができる。 鉄棒を使って、簡単な遊び方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	支持しての跳び上がり、跳び下り、両手でぶら下がったの振動、腹をかけたのぶら下がり、支持の姿勢から前に回って下りるなどをして、遊ぶことができる。 いろいろな動きを工夫して、遊ぶことができる。 いろいろな振り方、跳び上がり方、跳び下り方、回り方。 友達とタイミングを合わせる。

	思考・判断・表現	鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。 遊びの楽しさに気づき、振り返っている。 自分が取り組みたい遊びを選んでいる。 遊びを楽しくするために、遊び方や動き方を工夫している。 友達のよい動きを見つけている。
	主体的に学習に取り組む態度	鉄棒を使った運動遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守り、友達と仲よくしようとする。 鉄棒の使い方や場の安全に気を付けようとする。

単元名		器械・器具を使つての運動遊び とびばこあそび
単元の目標		跳び箱を使って跳び乗りや跳び下り、馬跳び、タイヤ跳びなどをして楽しく遊ぶことができる。 運動に進んで取り組み、順番やきまりを守って仲よく運動したり、運動する場所や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。 いろいろな跳び箱遊びの行い方を知り、簡単な遊び方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りなどをして遊ぶことができる。 いろいろな動きを使って、工夫して遊ぶことができる。 友達の動きをまねる。 ・片足で、両足で ・高く、遠くに ・いろいろな姿勢で ・リズムよく ・回続けて（またいだ姿勢で）
	思考・判断・表現	跳び箱遊びの行い方を知っている。 遊びの楽しさに気づき、振り返っている。 自分が取り組みたい遊びを選んでいる。 遊びを楽しくするために、遊び方を工夫している。 友達のよい動きを見つけている。
	主体的に学習に取り組む態度	跳び箱を使った運動遊びに進んで取り組もうとする。 順番や運動のきまりを守り、仲よく運動しようとする。 器械・器具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 跳び箱やマットの安全に気を付けようとする。

単元名		走・跳の運動遊び かけっこ・リレーあそび
単元の目標		かけっこやリレー遊びを楽しく行い、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりすることができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 かけっこやリレー遊びの簡単な遊び方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	いろいろな形状の線上等を蛇行して走ったり、まっすぐに走ったりすることができる。 相手に手のひらを向けてタッチをしたり、バトンを渡したり受けたりすることができる。 いろいろな間隔に並べられた低い障害物を走り越えることができる。
	思考・判断・表現	かけっこやリレー遊びの行い方を理解している。 楽しく遊ぶことができる場や遊び方を選んでいる。 走り方を知り、友達のよい動きを見つけている。
	主体的に学習に取り組む態度	かけっこやリレー遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守ったり、友達と仲よく練習や競走をしたり、勝敗の結果を受け入れたりしようとする。 用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けようとする。

単元名		走・跳の運動遊び とびあそび
単元の目標		幅跳び遊びや、ケンパー跳び遊びや、ゴム跳び遊びを楽しく行い、前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 跳び遊びの簡単な遊び方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	助走をつけて片足で踏み切って前方に跳ぶことができる。 片足や両足で連続して前方に跳ぶことができる。 助走をつけて片足で踏み切って上方に跳ぶことができる。 片足や両足で連続して上方に跳ぶことができる。
	思考・判断・表現	跳び遊びの行い方を理解している。 楽しく遊ぶことができる場や遊び方を選んでいる。 跳び方を知り、友達のよい動き方を見つけている。
	主体的に学習に取り組む態度	跳び遊びに進んで取り組もうとする。 運動の順番やきまりを守ったり、友達と仲よく運動をしたりしようとする。 用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとする。 危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けようとする。

単元名		水遊び 水あそび
単元の目標		水中を歩いたり、走ったり、まねっこ遊びをしたりすることができる。 水に顔をつけ、水中で目を開けたり、口や鼻から息を吐いたり、つかまって浮いたりすることができる。 水の中で進んで運動に取り組み、仲よく運動をしたり、プールの使い方やきまりを守ったりすることができる。 水に慣れる遊びや浮く・もぐる遊びの行い方を知り、場や遊び方を選んで遊ぶことができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	水中を歩いたり、走ったり、水をかけ合ったり、まねっこ遊びをしたりすることができる。 水に顔をつけたり、水中で目を開けたり、息を吐いたり、つかまって浮いたりして、いろいろな遊びをすることができる。
	思考・判断・表現	水遊びに関心をもち、進んで学習に取り組もうとする。 水遊びのゲームのルールや順番などを守って仲よく活動しようとする。 プールの使い方やきまりを知り、安全に運動しようとする。
	主体的に学習に取り組む態度	水遊びの学習の進め方や遊び方がわかり、楽しく活動している。 場や遊び方を選んだり、工夫したりして楽しく活動している。

単元名		ゲーム ボールなげゲーム
単元の目標		楽しくゲームを行い、簡単なボール操作やボールを持たないときの動きができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動することができる。 運動やゲームの行い方を知り、攻め方を決めることができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	いろいろなボールを転がしたり、投げたり、ついたり、捕ったりしようとする。 転がす、投げる、当てるなどの簡単なボール操作や避ける動きを必要とするゲームをすることができる。 いろいろなボールを転がしたり、投げたり、ついたり、捕ったりすることができる。 転がす、投げる、当てる、捕るなどの簡単なボール操作や避ける動きを必要とするゲームをすることができる。
	思考・判断・表現	的当て遊びやキャッチボール、攻めと守りのあるボールゲームの行い方を知っている。 攻めと守りのあるボールゲームの行い方を知り、攻め方を見つけている。
	主体的に学習に取り組む態度	的当て遊びやキャッチボール、攻めと守りのあるボールゲームに進んで取り組もうとする。 攻めと守りのあるボールゲームの行い方を知り、攻め方を見つけている。

単元名		ゲーム ボールけりゲーム
単元の目標		ボールをける、止めるなどの簡単なボール操作やボールを持たないときの動きを使って、ゲームをすることができる。 運動に進んで取り組み、きまりを守って、仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたりすることができる。 簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	ボールをまっすぐにけることができる。 転がってくるボールを止めることができる。 相手の間をねらって、ボールをけることができる。 ボールが転がってくるコースに動くことができる。
	思考・判断・表現	ゲームの始めと終わりにあいさつをし、友達と仲よくゲームをしようとする。 用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとする。 きまりを守って、ゲームをし、勝敗を素直に認めようとする。 がんばっている友達を見つけようとする。
	主体的に学習に取り組む態度	ゲームの行い方を知り、困ったことを解決するために、規則や進め方を話し合っている。 動き方を知り、どこにけるかを決めている。 ゲームを楽しくするために、場や得点などの規則を選んでいる。 チームで選んだ攻め方を意識してゲームを行っている。

単元名		おにあそび（すりぬけおに）
単元の目標		進んで鬼遊びを楽しみ、すばやく追いかけたり、逃げたり、身かわしたりして鬼遊びをすることができる。 きまりを守り友達と仲よく安全に鬼遊びをすることができる。 勝敗を素直に受け入れることができる。 ゲームがより楽しくなるように簡単な規則を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	ゲームのしかたを理解し、鬼遊びをすることができる。 相手の動きを見て、追いかけたり、逃げたり身かわしたりすることができる。 相手の動きをよく見て、追いかけることができる。 相手のいない場所に走り抜けたり、相手のタッチをすばやくかわして逃げたりすることができる。 連携して、相手かわしたり走り抜けたりすることができる。
	思考・判断・表現	みんなで鬼遊びの簡単な規則や進め方を話し合っている。 鬼遊びを楽しくするために勝敗を決める方法などを考えている。 鬼遊びをより楽しくするため、みんなで簡単な規則や作戦を工夫している。

	主体的に学習に取り組む態度	きまりを決めてみんなと仲よく安全に鬼遊びをしようとする。 きまりを守り、勝敗を素直に受け入れようとする。 それぞれの役割を分担し、協力して鬼遊びの準備や後片づけをしようとする。
--	---------------	---

単元名		表現リズム遊び ひょうげんあそび
単元の目標		身近な題材の様子や特徴をとらえて、そのものになりきって全身の動きで楽しく踊ることができる。 運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。 簡単な踊り方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	思いついたものに次々と変身して楽しむことができる。 動物や乗り物など、題材の特徴や様子を具体的な動きでとらえ、全身を使って楽しく動くことができる。 身近なものから題材を見つけて友達と一緒に次々と動くことができる。 友達と一緒に「〇〇が〇〇しているところ」のように簡単な話にして続けて動くことができる。
	思考・判断・表現	変身したいものを選んで動こうとしている。 題材の特徴をとらえて動こうとしている。 友達のよい動きを見つけている。 簡単な話をつくって工夫している。
	主体的に学習に取り組む態度	表現遊びに進んで取り組もうとする。 きまりを守り、だれとでも仲よく踊ろうとする。 友だちとぶつからないよう、場の安全に気を付けようとする。

単元名		表現リズム遊び リズムあそび
単元の目標		軽快なリズムに乗って踊ったり、友達と調子を合せたりして楽しく踊ることができる。 運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。 簡単な踊り方を工夫することができる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	リズムに乗って、弾む、回る、ねじる、スキップするなどの動きを繰り返して即興的に踊ることができる。 友達と手をつないだり、まねしたりして踊ることができる。
	思考・判断・表現	基本的な動き方を知り、楽しく踊るために動きを選んでいる。 リズムの特徴を知り、それに合った動きを選んだり、見つけたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	リズム遊びに進んで取り組もうとする。 きまりを守り、だれとでも仲よく踊ろうとする。 友達とぶつからないよう、場の安全に気を付けようとする。